

平成30年度高校生未来創造支援事業「地域との連携強化プロジェクト」 「大農太田分校地域連携プロジェクト」

「農業関連施設研修」

○地域を支える人材育成の一環として、地域における農業関連施設を見学し、秋田県の農業の歴史を学ぶと共に、これからの農業について付加価値の高い農業や地産地消、農業と観光の連携などの新しい動きを学ぶ機会として実施。

< 11月7日（水） > 秋田県立農業科学館 施設見学と豆腐作り体験（1年生）



○1年生（13名）が農業科学館で豆腐作りの体験を行いました。実際に豆腐のできる過程を体験することで、店頭に並ぶ食品（豆腐）のがどのように加工され、商品として食卓に出るのかを知ることができた。



○豆腐作りは手間がかかる上にとっても気を遣う食品。班ごとに固さやなめらかさの違いが出て、同じ品質のものを作るにはとても難しく、技術や経験が不可欠であることを実感したようです。



○昼食後は全員で館内の展示を見学。お米の歴史や品種の特性など、とても興味深い内容が盛りだくさんで、生徒たちは一生懸命にメモを取っていました。また、秋田の米作りの現状も知ることができたようです。



○特別に収蔵庫に保管されている、昔の農具や生活道具も見せていただきました。一般公開されていない貴重な農具や生活用具に釘付け状態。時間を忘れるほど、科学館の先生の説明を熱心に聞いていました。

○秋田県の農業の歴史や生活の様子や様々な展示を通して、これまでの秋田県の農業とこれからの農業を考える良い機会となった。